

◎横須賀市学力向上推進委員会の答申について

1 答申の経緯

令和5年7月7日に開催した「令和5年度 第1回横須賀市学力向上推進委員会」において、「横須賀市学力向上推進プランに定めた目標の実現に向けた課題および改善策について」をテーマに、学力向上推進委員会に諮問を行いました。

当該諮問について、令和6年4月18日に、学力向上委員会から、別紙のとおり答申がありましたので、その内容について報告します。

2 諮問理由

- ・令和4年度に「横須賀市学力向上推進プラン」を策定し、「学びあう集団の育成を図る」「粘り強く学ぶ力の育成を図る」「学力層全体の引き上げを図る」という3つの目標を設定した。
- ・教育委員会では、学力向上のため、これら3つの目標および目標指標を各校と共有し、各学校においては学校運営方針等にそった具体的な取組を実施している。
- ・しかし、学校現場での学力向上に向けた取組や成果にはまだまだ課題があり、それらの課題を特定し、改善策を打ち出す必要がある。

⇒ そこで、学校の現状や児童生徒の学びの様子、今年度の横須賀市立小・中学校学習状況調査および全国学力・学習状況調査の結果の分析等から、横須賀市学力向上推進プランに定めた目標の実現に向けた課題および改善策について諮問した。

3 答申資料

- ・横須賀市学力向上推進プランに定めた目標の実現に向けた課題および改善策について（答申）
- ・学力向上の推進に係る課題とその要因（資料1）
- ・学力向上推進に係る課題と要因の構造化（資料2）
- ・学力向上推進委員会の答申を受けた令和6年度以降の教育指導課の取組（参考資料1）
- ・学力向上推進委員会の答申内容に係る全国学力・学習状況調査の関連数値（全国平均との比較）（参考資料2）

令和6年（2024年）4月18日

横須賀市教育委員会
教育長 新倉 聡 様

学力向上推進委員会
委員長 笠原 陽子

横須賀市学力向上推進プランに定めた目標の実現に向けた課題および改善策について（答申）

学力向上推進委員会に諮問された事項は、「横須賀市学力向上推進プランに定めた目標の実現に向けた課題および改善策について」であり、その理由は次のとおりであった。

- ・令和4年に策定した現在の横須賀市学力向上推進プラン（以下、「推進プラン」という。）が4年計画の2年目を迎えており、推進プランで掲げた目標の達成状況とその成果や課題をとらえる必要があること。
- ・推進プランの成果や課題から、学力向上の推進に係る課題を特定し、学校や教育委員会が取り組むべき改善策を打ち出す必要があること。

そこで本委員会では、種々の調査結果の分析や学校参観の実施等総合的に協議を行い、学力向上推進に係る課題とその要因を【資料1】のとおり整理し、【資料2】のとおり構造化した。

これらを踏まえ、推進プランに定めた目標の実現に向けた改善策について、下記の通り答申する。

記

- 1 推進プランの目標の実現のためには、教員の授業力向上が不可欠である。学校は「校内研究・校内研修の充実」を核に組織マネジメントを推進し、教員の自己研鑽の時間の確保、教員が学び合う互恵的な関係の醸成を図ること。教育委員会は、教員の授業力向上のために、現行の施策や研修の見直しを図り、学校現場のニーズを踏まえ、工夫・改善を図ること。
- 2 推進プランの目標の実現のためには、学校が組織全体で継続的な取組を行う必要がある。学校は教育目標と、それらを実現した姿をより明確にし、職員全体で学力向上に向けた意識と実践の共有を図ること。教育委員会は、推進プランで定めた目標指標に関する数値に向上が見られた学校の取組を分析し、市内全学校へ授業改善の視点として明示すること。
- 3 推進プランの目標の実現のためには、教員はもとより、家庭や地域、児童生徒とその目標を共有する必要がある。学校は保護者向けの説明会や児童生徒へのオリエンテーション等の機会をとらえて、目標の共有に努めること。教育委員会は全ての教員が目標を意識した授業づくりが行えるよう、引き続き推進プランの目標の周知に努めること。
- 4 推進プランの目標の実現のためには、教育委員会は、上記1～3についての取組を整理し、段階的な行動計画を作成し、今後の見通しを持って取り組むこと。

以上

(1) 授業づくりに関する課題

教員が児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を十分に行えていないのではないかな。

<要因>

- ・ 現行の学習指導要領実施の時期が新型コロナウイルス感染拡大の時期と重なり、学習指導要領や授業改善に向けた内容の理解が進んでいないこと。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策により、学校の業務や体制の整備が十分に整わず、校内研究、教材研究等の教員が学ぶ機会を十分に確保できなかったこと。
- ・ 公開授業の参観など、優れた実践から学ぶ機会が不足し、特に経験の少ない教員が、目指す授業のイメージをもてないでいること。
- ・ 授業改善が進んでいる学校の好事例や取組を知る機会が不足していること。
- ・ 研究会等に所属する教員が減り、教科等の専門性や教材の理解が進んでいないこと。

(2) 学校運営に関する課題

学校教育目標で目指す具体的な児童生徒の姿の共有や各教育活動の目的が十分に吟味されないまま、学校運営がなされており、学力向上の取組が組織的なものになっていないのではないかな。

<要因>

- ・ 学力向上に係る目標やそれに向けた取組が校内で十分に共有されておらず、一部の教員のみで計画実行や成果検証が行われ、次年度に向けた具体的な計画改善や目標設定につながっていないこと。
- ・ 教員の経験年数のアンバランスさや校務分掌の偏りなどから、教員の経験や学びの機会が不足し、組織全体の人材育成が進んでいないこと。
- ・ 管理職と教員、または教員同士のコミュニケーションが不足していることにより、互恵的關係が醸成されていないこと。

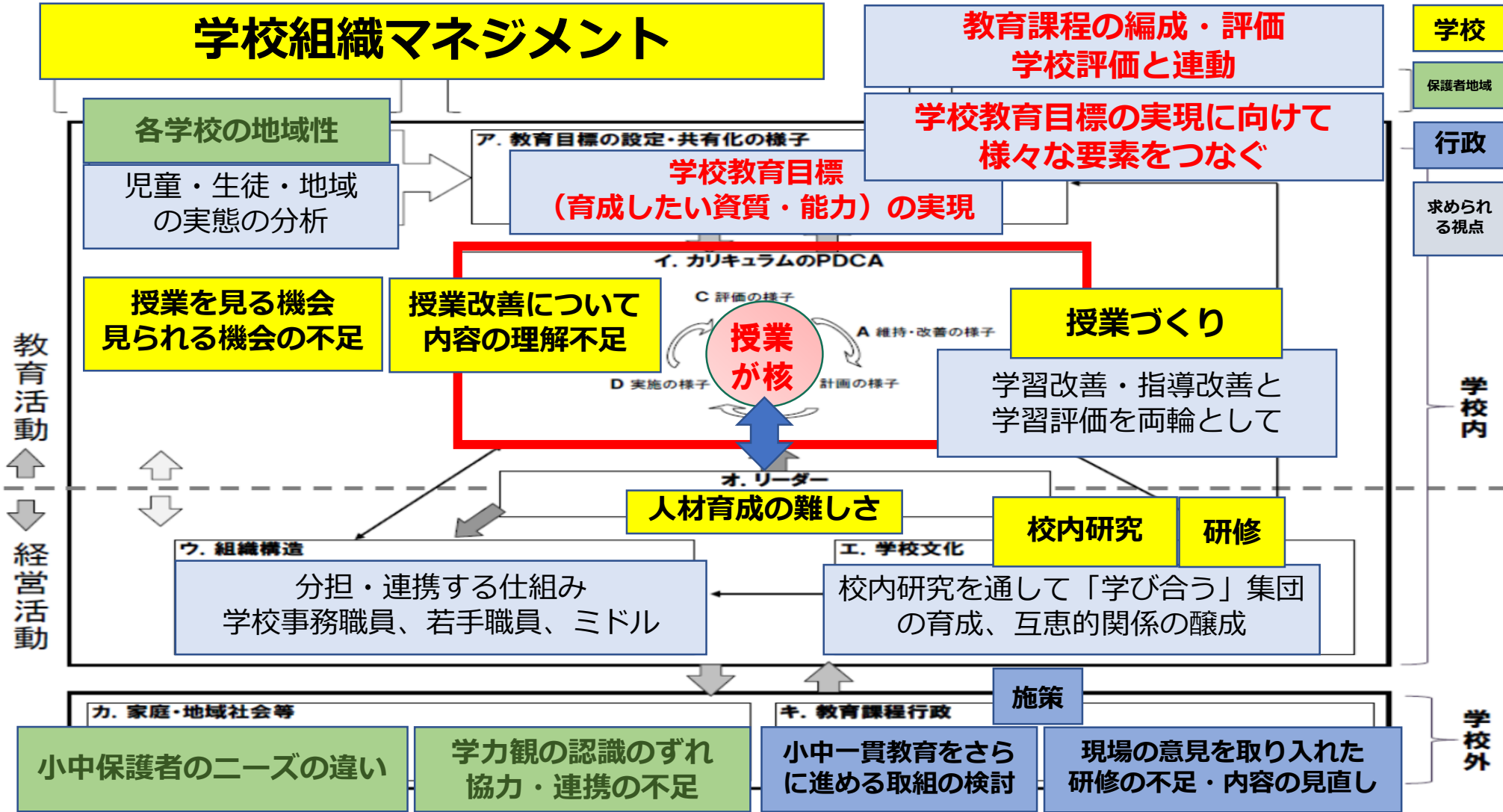
(3) 家庭・地域に関する課題

学校や教育委員会が目指している学力観を保護者や地域と共有できていないのではないかな。また、スマートフォンの使用などによって、家庭生活が変化したことで学力に影響を及ぼしているのではないかな。

<要因>

- ・ 保護者や地域に対して、学校や教育委員会が目指す学力について十分な発信ができていないこと。
- ・ 地域・家庭・学校が連携・協働して、児童・生徒の学力向上を図る体制の構築が十分にできていないこと。
- ・ 本市の児童生徒は、スマートフォンやタブレット等端末の使用時間が全国平均よりも長く、その使い方が家庭内で十分に話し合われていないケースがあること。

学校組織マネジメント



R6年度中に
取り組むこと

R6年度以降
継続的に取り組むこと

次期学力向上推進プラン
に盛り込むこと

横須賀市学力向上推進プラン

学力向上推進委員会

横須賀市学力向上推進プランに定めた目標の実現に向けた課題および改善策について（答申）

授業力向上に関する取組

学力向上推進プランの目標達成につなげる授業公開
教科等指導員の活用

令和6年学調の結果が上昇した教員の授業を分析
好事例集の作成と発行

教員の指導力と児童生徒の学力の向上を図る
教育課程実践検証協力校事業
(令和6年度新規)

学校運営に関する取組

各校の学力向上を学校訪問で情報共有し指導改善を図る
**担当学校の全国および横須賀市
学力学習状況調査の結果分析**

令和6年度学調の結果が上昇した学校の取組の分析
好事例集の作成と発行

家庭・地域に関する取組

児童生徒や家庭と学力向上推進プランで目指す姿を共有
家庭学習啓発リーフレットの刷新

地域と連携した学習の充実
学校運営協議会の活用

教科の専門性の向上を学力向上につなげる

教科等研究会の質の向上
小学校の研究会所属会員の増加

教育課程実践検証協力校事業
に基づく

**令和8年度以降の
教育課程研究会
の在り方検討**
(R6～R7)

次期学力向上推進プランの策定(令和7年度中)

地域と学力向上推進プランで目指す姿を共有
学校運営協議会の質の向上

横須賀市学力向上推進プラン(令和8年度～令和11年度)

横須賀市の
学力向上に
向けた目標

目標指標

学力向上に向けた
各学校の取組

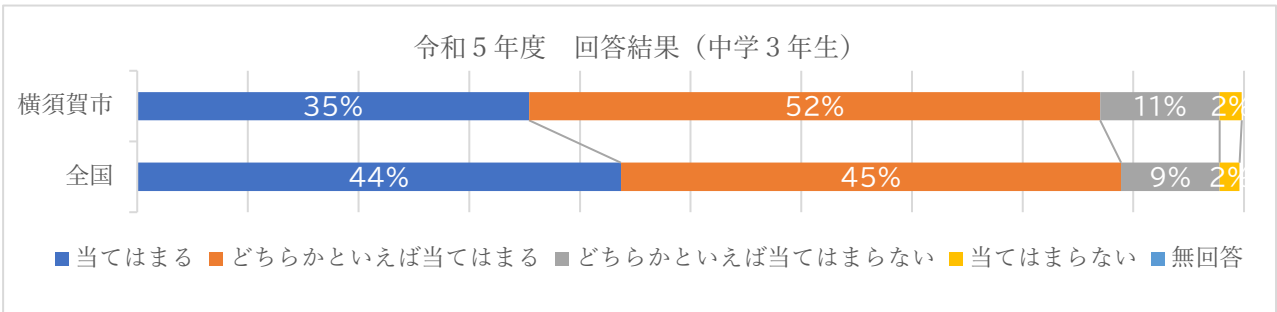
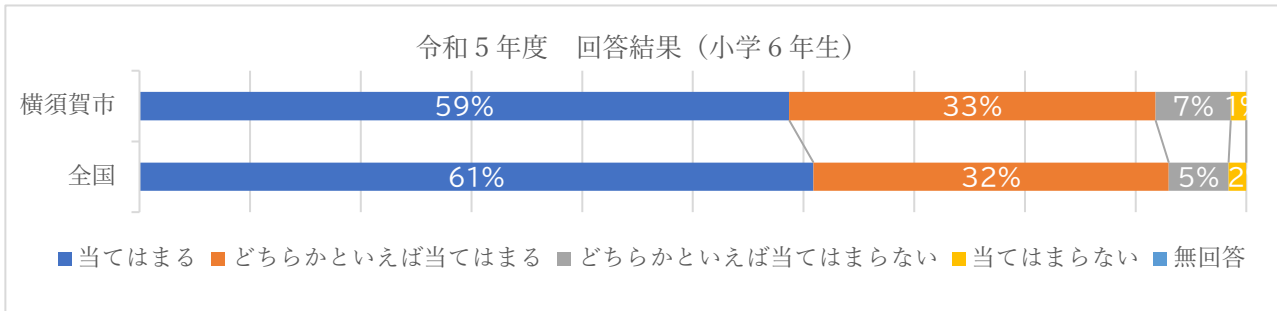
横須賀子ども
学力向上
プロジェクト

前推進プランの
達成状況と分析

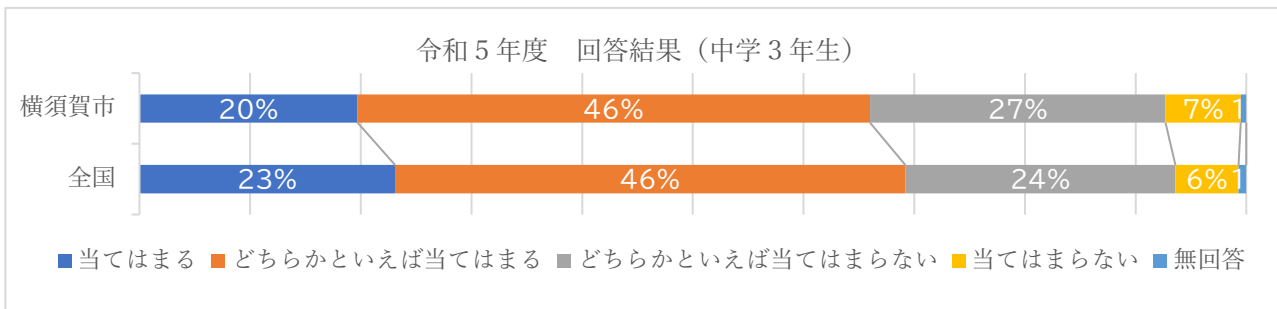
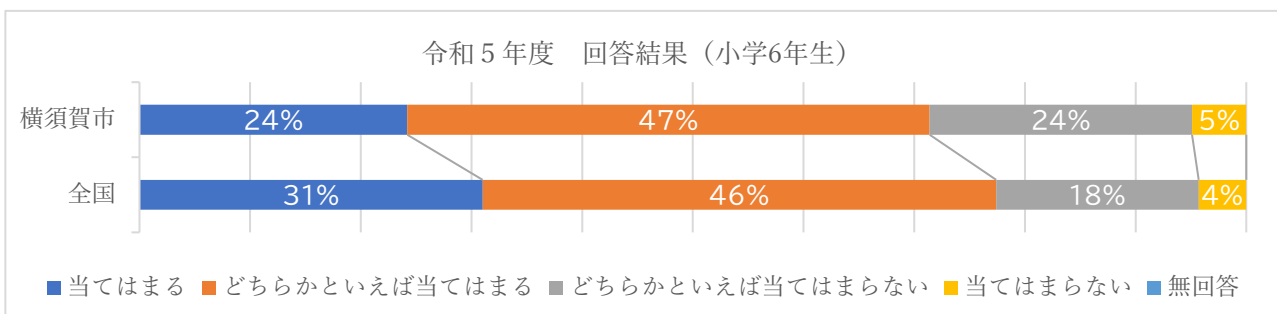
学力向上推進委員会の答申内容に係る全国学力・学習状況調査の関連数値（全国平均との比較）

(1) 授業づくりに関する課題との関連数値 ※（ ）内は中学校の質問紙番号

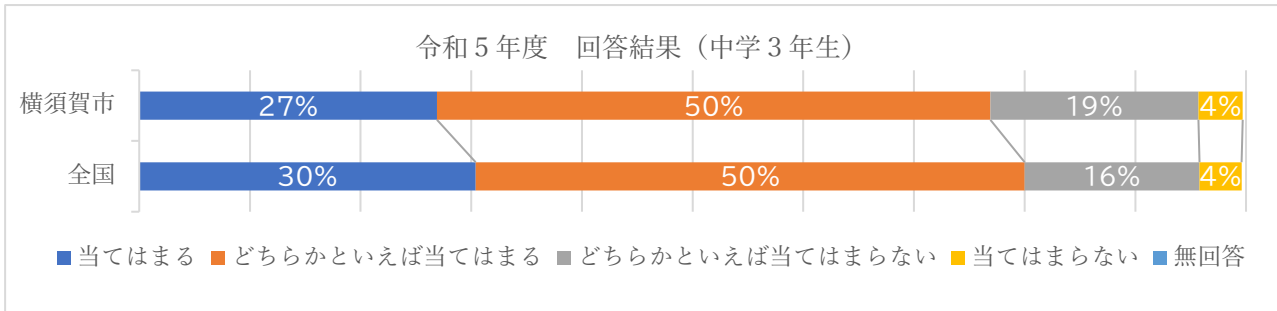
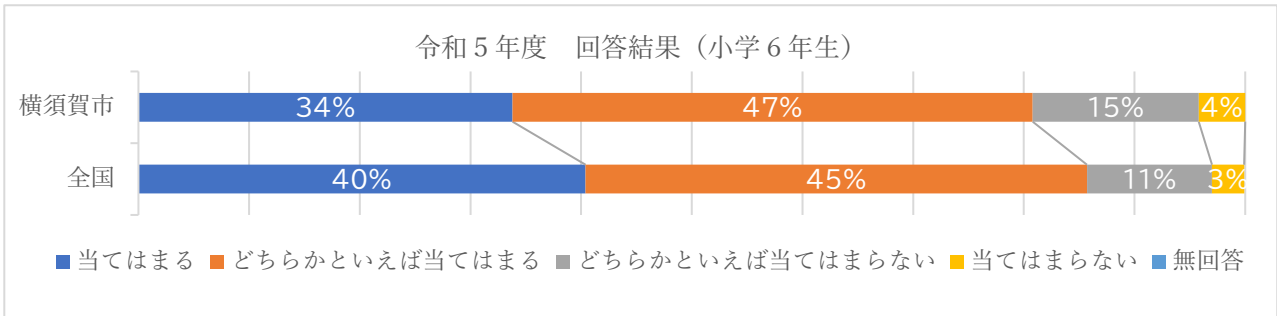
質問紙 6（中 6） 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。



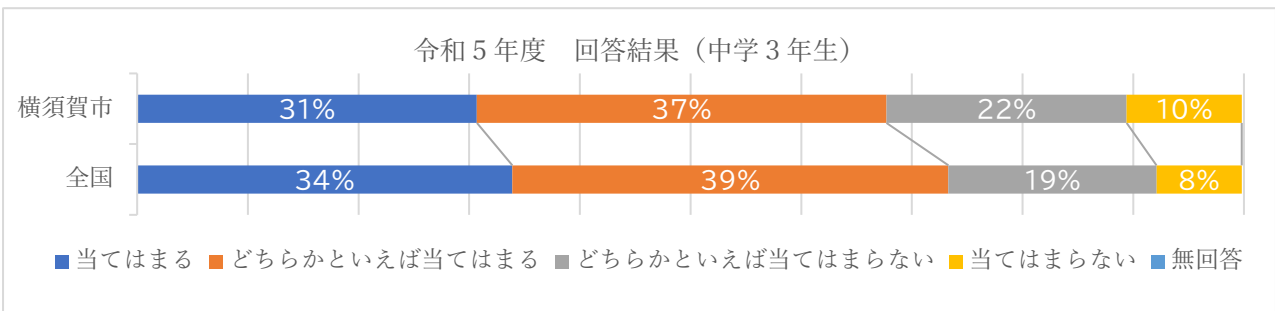
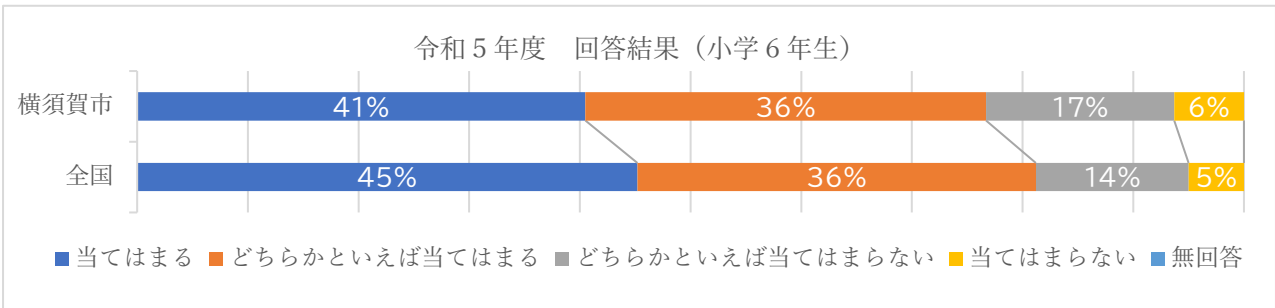
質問紙 37（中 41） 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につながる事ができていますか。



質問紙 45 (中 49) 国語の授業内容はよく分かりますか。

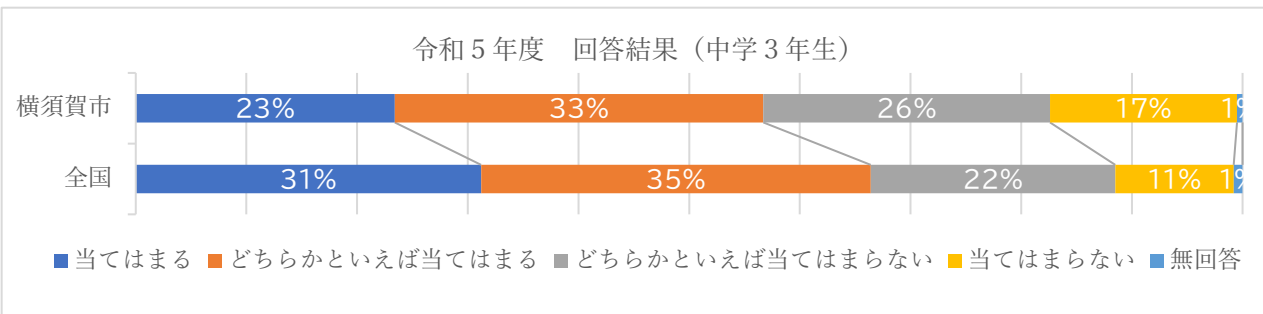
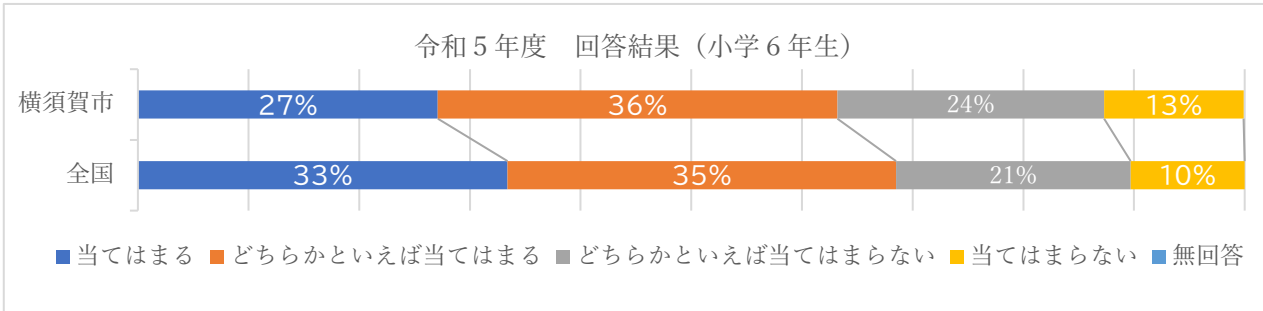


質問紙 53 (中 57) 算数 (中は数学) の授業内容はよく分かりますか。

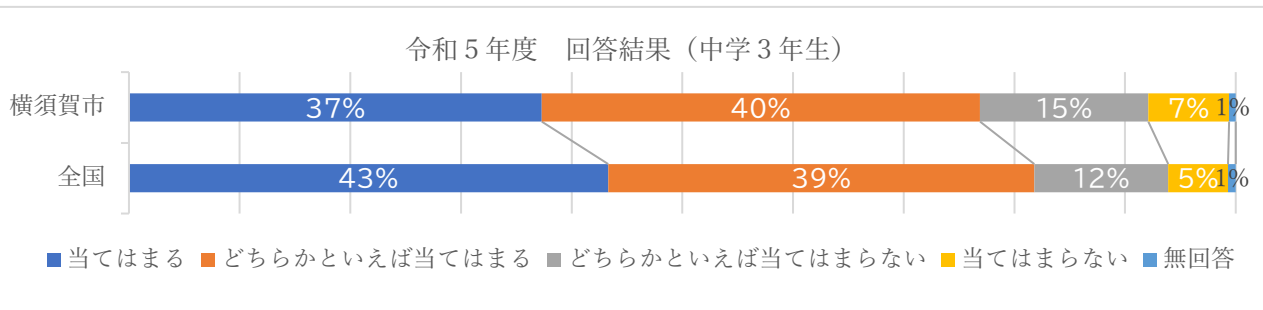
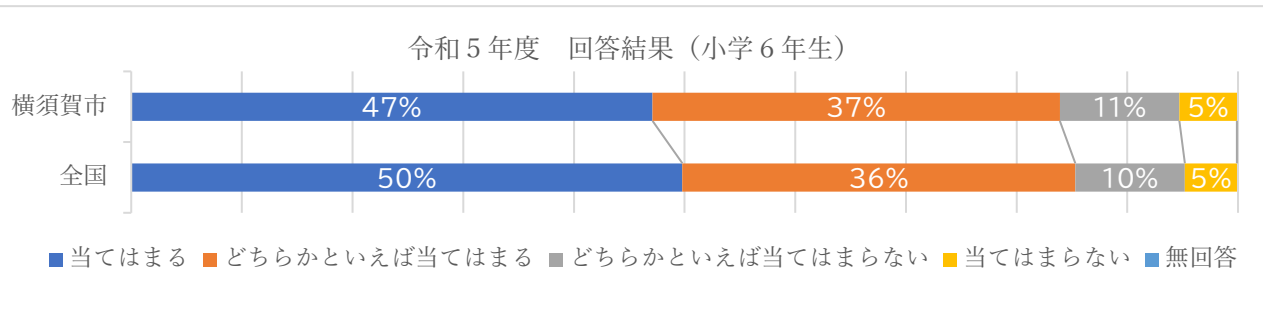


(2) 学校運営に関する課題との関連数値

質問紙 10 (中 10) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人に、いつでも相談できますか。

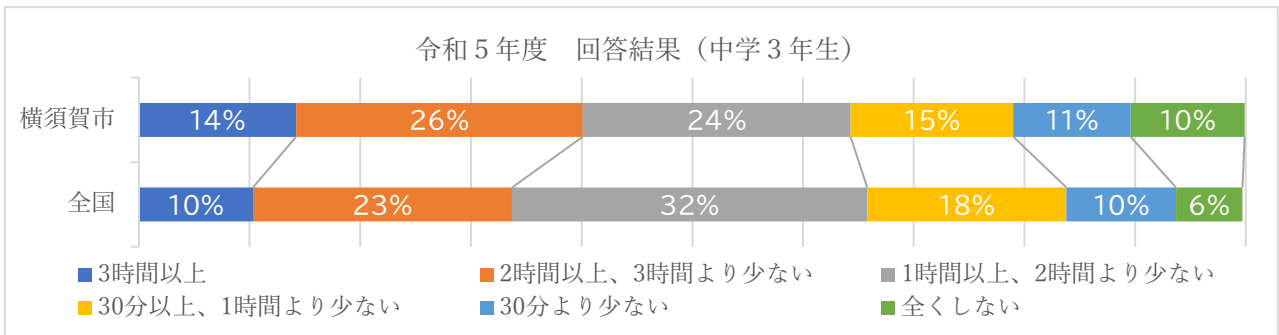
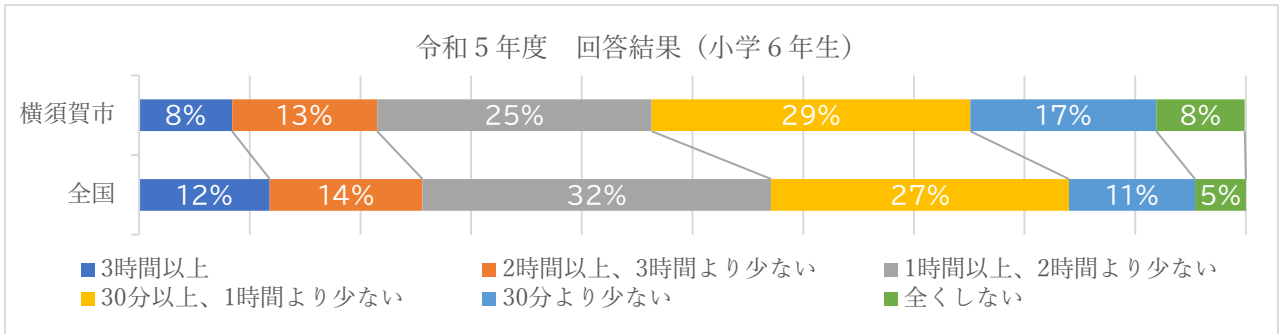


質問紙 12 (中 12) 学校に行くのは楽しいと思いますか。



(3) 家庭・地域に関する課題との関連数値

質問紙 17 (中 17) 学校の授業以外に、普段 (月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていますか (学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



※下記質問については令和 5 年度には実施されなかったため令和 4 年度の質問と結果を参照

質問紙 5 (中 5) 普段 (月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム (コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む) をしますか

